



取材
協力

やなぎオリーブ保育園 様

兵庫県洲本市
インタビュー協力：細川園長様

子どもたちに安全、安心、健康の提供を最優先に、保育環境と食育などに力をいれ8施設（2020年4月1日現在）を展開。遊びの中で自然に触れられる英語や音楽、フラダンスなどのプログラムで、語学力や自己表現力を学ぶ情操教育を心がけられています。

「ナノイーX」搭載のエアコンでニオイ★¹とウイルス★²を抑制 快適な空気環境の実現で 子ども達が笑顔に

ウイルスの気になる季節でも 子ども達は元気いっぱい

園庭での野菜づくりや毎月2回ほど開催されるクッキングなど、子どもたちが様々なものに触れる機会を大切にされているやなぎオリーブ保育園。英語や感性を養うフラダンス、食育などの教育内容に加えて保育環境の中でも空気環境には特に注意されています。

そのため次亜塩素酸水生成装置と噴霧器設置に加え、このたびナノイーX搭載のエアコンを導入し「ウイルスによる感染症が広がりやすい時期でも、感染は広まっていないみたいです」とナノイーXの効果を実感いただけています。

園内の気温を適性に保ち、運転音も静か 園児のお昼寝をしっかりサポート

お昼寝の時間がある保育園では、子どもたちが気持ちよく毎日を過ごすために、園内の室温を適性に保つことは欠かせません。

室内機の快適な気流制御により室内の空気を循環させることによって、隅々まで過ごしやすい室温を実現することができました。

その効果により季節に関わらず、タオルケットだけでお昼寝をしている園児が大半です。

また今回導入いただいたナノイーX搭載のエアコンは、空調の運転音が静かで快適なお昼寝をサポート。「エアコンを付けていてもほとんど音が聞こえないので、子供たちも気持ちよくお昼寝できます」との声をいただきました。



給食やおムツ替えなどのニオイが気にならない

園の室内では給食を食べたり、おムツを替えたりなど、どうしても頻繁な換気が必要でした。

これまでは定期的に窓を全開にして空気を入れ替える対策を取ってきました。ナノイーXの効果で「ニオイが気にならず、頻繁に換気をしなくても良いので室内の温度変化も少なく、空気がキレイになった」と喜びの声をいただくことができました。



花粉の季節でも 園内では症状が軽減

花粉が多くて、外ではくしゃみが絶えないという時期でも「園内で過ごしていると症状が気にならない」という先生のご意見もいただきました。

保育園から離れると花粉の症状がみられるので、ナノイーX搭載のエアコンの効果を感じられているとのこと。



〈園長様のコメント〉

子ども達の笑顔が毎日絶えない明るい保育園です。また、先生も楽しく仕事ができる温かい雰囲気を理想としています。本園はエアコンも含めた環境面ではどこにも負けない保育園だと自負しています。

やなぎオリーブ保育園
細川園長様

〈納入機種〉

- PA-P63U6SHN(4方向天井カセット形)2台
- PA-P160U6HDN(4方向天井カセット形(ツイン))1台
- PA-P140U6HN(4方向天井カセット形)1台
- PA-P280V6HDN(天吊形厨房用エアコン(ツイン))1台(ナノイーX非搭載)

★1 タバコ臭・ペット臭・焼肉臭・生乾き臭・汗臭に対しての脱臭効果です。*1

★2 浮遊ウイルス:約6畳の試験室内で6時間後の効果です。*2 付着ウイルス:約6畳の試験室内で8時間後の効果です。*2

※1:【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】試験室(約6畳)において6段階臭気強度表示法により検証【脱臭の方法】「ナノイー」を放出【対象】付着したタバコ臭【試験結果】2時間で臭気強度1.2低減(BAA33-130125-D01)。【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】250Lボックス内に帯電微粒子水を15分間曝露【対象】付着した生ゴミ臭【試験結果】15分で消臭性能あり。【試験協力先】大同大学情報学部総合情報学科かおりデザイン専攻【試験方法】約7畳のペットショップゲージ室(ペット平均13頭在室)にて約1週間装置で運転し、臭気濃度による検証【脱臭・抑制の方法】「ナノイー」放出(2台)【対象】付着したペット臭【試験結果】約33.9%抑制。【試験依頼先】大同大学情報学部総合情報学科かおりデザイン専攻【試験方法】6畳の試験室内。6段階臭気強度表示法による検証【脱臭の方法】ナノイー発生装置を運転【対象】枕カバーに付着した中高年模擬体臭(頭皮臭)【試験結果】6時間で臭気強度0.65低減。

※2:<浮遊ウイルス>【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】試験室(約6畳)においてウイルスを浮遊させ空気中のウイルス感染価を測定【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】浮遊したウイルス【試験結果】6時間で99%以上抑制(北生発24_0300_1号)(試験は1種類のみで実施)<付着ウイルス>【試験機関】(一財)日本食品分析センター【試験方法】試験室(約6畳)において布に付着させたウイルス感染価を測定【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】付着したウイルス【試験結果】8時間で99%以上抑制(第13001265005-01号)試験報告書発行日:2013年2月11日(試験は1種類のみで実施)

パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 マーケティング本部 エアコン商品部

〒105-8301 東京都港区東新橋1丁目5番1号

©Panasonic Corporation2020 本書からの無断の複製はかたくお断りします。

このチラシの記載内容は2020年4月現在のものです。